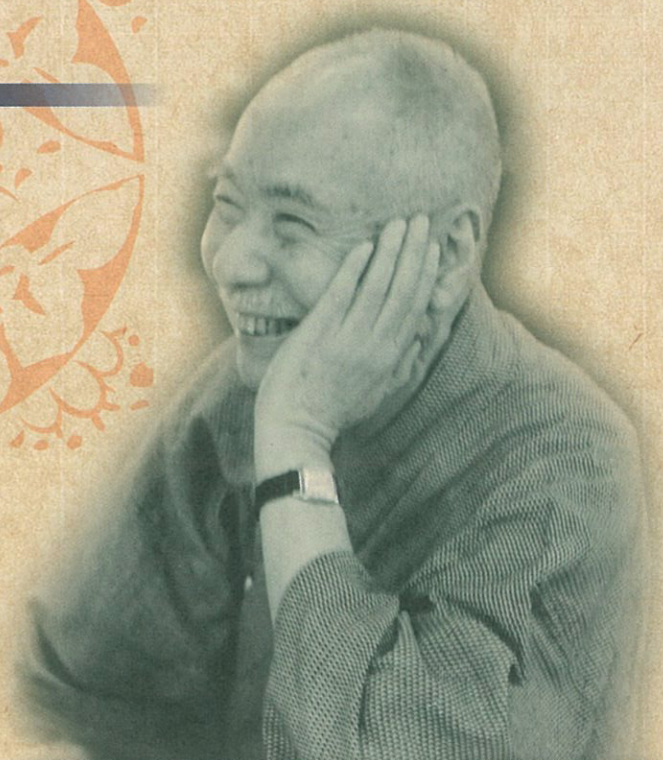


第一回虚子生誕記念俳句祭



(社)日本伝統俳句協会主催 **第十回国際俳句シンポジウム**

● 懇親会 シンポジウム終了後、
虚子記念文学館にて

● 日 時 平成20年2月23日(土)
午後1時～午後4時30分

● 会場 虚子記念文学館
● 会 費 五,〇〇〇円(当日支払・要申込)

※参加ご希望の方は、第一回虚子生誕記念俳句祭
俳句応募時に併せてお申し込み下さい。

● 定 員 一〇〇名(先着順)

● シンポジウム
テーマ 「定型が俳句にもたらすもの(Ⅳ)」
コーディネーター 稲岡 長(社)日本伝統俳句協会副会長
パネリスト 有馬朗人(天為)主宰・国際俳句交流協会会長
金 泰定(韓国外国語大学校名誉教授)
長谷川権(古志)主宰・朝日俳壇選者
ジエムス・W・ハンリー
(詩人・シンガー・ソングライター)『虚子百句』共訳者

● 通 訳 稲畑頼子(翻訳家)

● 日 時 平成20年2月24日(日)
午前10時～午後4時

● 場 所 虚子記念文学館

● 記念講演 「虚子百句(ほれ話)」

● 講 師 稲畑汀子(虚子記念文学館館長)・「ホトトギス」主宰

● 討 論 会 「虚子十句の鑑賞(Ⅲ)」

● 司 会 稲岡 長(虚子記念文学館理事)

● 論 者 今井千鶴子(「珊」同人)
辻 桃子(「童子」主宰)
三村純也(「山茶花」主宰・神戸山手大学教授)
安原 葉(「ホトトギス」同人会長・財)全日本仏教公理事)

● 表彰式 募集句

● 参加費 三,〇〇〇円(入館料、昼食込・当日支払・要申込)

※参加ご希望の方は、第一回虚子生誕記念俳句祭俳句応募時に併せてお申し込み下さい。

● 選 者 一般の部 有馬朗人(「天為」主宰・国際俳句交流協会会長)
稲畑汀子(「ホトトギス」主宰(社)日本伝統俳句協会会長)
長谷川権(古志)主宰・朝日俳壇選者
星野恒彦(「紹」代表・国際俳句交流協会副会長)
山田弘子(「円虹」主宰)
稲畑廣太郎(「ホトトギス」副主宰・同編集長)
坊城俊樹(社)日本伝統俳句協会事務局長)
水田むつみ(「田鶴」主宰)

● 発 表 虚子記念文学館ホームページなど
希望者に入選句集を送付(平成20年3月頃)

● 表 彰 高浜虚子俳句大賞・芦屋市長賞・朝日新聞社賞ほか

● 主 催 (財)虚子記念文学館
文部科学省・芦屋市・芦屋市教育委員会・朝日新聞社
(社)日本伝統俳句協会(社)俳人協会・国際俳句交流協会
(財)虚子記念文学館

● お問い合わせ (財)虚子記念文学館
〒659-0074 芦屋市平田町8-22
TEL 〇七九七-1111・〇三六
FAX 〇七九七-1111・三〇六
ホームページ <http://www.kyoshi.or.jp/>
メールアドレス kyoshi@as.email.ne.jp

● 日 時 平成20年2月24日(日)
午前10時～午後4時

● 場 所 虚子記念文学館

● 記念講演 「虚子百句(ほれ話)」

● 講 師 稲畑汀子(虚子記念文学館館長)・「ホトトギス」主宰

● 討 論 会 「虚子十句の鑑賞(Ⅲ)」

● 司 会 稲岡 長(虚子記念文学館理事)

● 論 者 今井千鶴子(「珊」同人)
辻 桃子(「童子」主宰)
三村純也(「山茶花」主宰・神戸山手大学教授)
安原 葉(「ホトトギス」同人会長・財)全日本仏教公理事)

● 表彰式 募集句

● 参加費 三,〇〇〇円(入館料、昼食込・当日支払・要申込)

※参加ご希望の方は、第一回虚子生誕記念俳句祭俳句応募時に併せてお申し込み下さい。

● 定 員 一〇〇名(先着順)

● 俳句募集

● 募集期間 平成19年9月1日(土)～10月31日(水)(当日消印有効)

● 応募方法 投句料 二句一組 千円・小為替又は現金書留

● 一般の部 所定の応募用紙(コピー可)のみ受付。郵送に限る。何組でも応募可。

● 青少年の部 高校生以下
投句料無料

所定の応募用紙(コピー可)のみ受付。郵送に限る。

虚子生誕記念俳句大会応募用紙

- ・ 太枠内だけ 楷書 で記入する
- ・ 俳句は右側の欄から記入(最大六句記入可)
- ・ 投句料 一般の部・二句一組・千円
青少年の部・無料
- ・ 締 切 平成19年10月31日(水)
(当日消印有効)
- ・ 二重投句、類似句、盗作は入選を取消
- ・ 投句後の作品の変更は一切不可
- ・ 送付先 〒659-0074 芦屋市平田町8-22
(財)虚子記念文学館内
虚子生誕記念俳句祭事務局

氏名	ふりがな	年齢
住所	〒	
部門	一般の部 青少年の部	TEL
学校名・学年		
要・不要		
出・欠		

キリトリ

氏名	県名
氏名	県名
氏名	県名

